

日本に、デジタルアーカイブ 推進基本法を。

～現場とアーカイブ支援はどう変わるか～

2026年 1月9日 金

10:30 - 12:00 | 一橋講堂（神保町駅／竹橋駅 徒歩4分）

コンテンツ、データの保存・継承・公開の前に立ちはだかる

ヒト 予算 権利処理 の3つの壁

孤立する現場を救うため、今こそ推進法という武器を。

学会設立からの訴えを経て、高まる法成立への熱気。

国會議員と現場のキーパーソンが、その「設計図」を描く。

PANELISTS

赤松
健

参議院議員

石川
和子

日本動画協会
理事長

黒橋
禎夫

NII所長・
学会長

宍戸
常寿

東大大学院
教授

森
いづみ

県立
長野図書館長

笠
浩史

衆議院議員

来賓

中原裕彦 内閣府 知財事務局長

司会 福井
健策

弁護士・副学会長

法整備で、ユニバーサルアクセスの実現を



日時

2026年1月9日（金）10:30～12:00

デジタルアーカイブ学会第10回研究大会
法制度部会企画セッション

会場

一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

【同日午後開催】特別報告「推進基本法に向けた最新動向」(13:40～13:55)

登壇：吉見 俊哉（前会長）/ 福井 健策

大会参加費：¥2,000～¥8,000（詳細はPeatixへ）

お申込み：Peatix

digitalarchive10.peatix.com

